

令和 8 年度収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和 8 年 1 月 1 日から令和 8 年 1 2 月 3 1 日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計 (助成事業)	法人会計	合 計 (A)	令和7年度予算 (B)	増 減 (A－B)
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
①基本財産運用益	20,002	8,572	28,575	28,378	197
②特定資産運用益					
運営強化資金引当預金受取利息	248	0	248	163	85
支払助成金加算積立資金受取利息	15	0	15	9	6
③特定資産取崩収益	0	0	0	0	0
④受取寄附金	0	0	0	0	0
⑤その他収益	0	0	0	0	0
経常収益計	20,265	8,572	28,838	28,550	288
(2)経常費用					
①事業費	27,493		27,493	26,610	883
支払助成金	21,000		21,000	20,000	1,000
(試験研究助成1)	(12,000)		(12,000)	(11,000)	(1,000)
(試験研究助成2)	(3,000)		(3,000)	(3,000)	(0)
(国際交流助成1)	(2,300)		(2,300)	(2,300)	(0)
(国際交流助成2)	(1,100)		(1,100)	(1,100)	(0)
(研究成果の出版助成1)	(700)		(700)	(700)	(0)
(研究成果の出版助成2)	(300)		(300)	(300)	(0)
(研究発表等の開催助成1)	(1,200)		(1,200)	(1,200)	(0)
(研究発表等の開催助成2)	(400)		(400)	(400)	(0)
給料手当	370		370	370	0
福利厚生費	0		0	0	0
研修費	10		10	10	0
会議費	526		526	526	0
旅費交通費	90		90	90	0
通信運搬費	390		390	390	0
減価償却費	13		13	15	-2
消耗什器備品費	46		46	0	46
消耗品費	180		180	161	19
印刷製本費	491		491	491	0
光熱水料費	453		453	453	0
賃借料	1,750		1,750	1,750	0
諸謝金	2,074		2,074	2,074	0
諸会費	0		0	0	0
雑費	100		100	280	-180
②管理費		6,175	6,175	5,790	385
給料手当		964	964	840	124
福利厚生費		140	140	128	12
研修費		40	40	40	0
会議費		200	200	200	0
旅費交通費		225	225	200	25
通信運搬費		220	220	220	0
減価償却費		7	7	7	0
消耗什器備品費		54	54	0	54
消耗品費		270	270	200	70
印刷製本費		330	330	330	0
光熱水料費		567	567	567	0
賃借料		1,500	1,500	1,500	0
諸謝金		987	987	987	0
諸会費		111	111	111	0
租税公課		10	10	10	0
雑費		550	550	450	100
③特定資産取崩額	0	0	0	0	0
経常費用計	27,493	6,175	33,668	32,400	1,268
評価損益等調整前当期経常増減額	-7,228	2,397	-4,830	-3,850	-980
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-7,228	2,397	-4,830	-3,850	-980
2. 経常外増減の部					
(1)経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計					0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,228	2,397	-4,830	-3,850	-980
一般正味財産期首残高			134,084	135,650	-1,566
一般正味財産期末残高			129,254	131,800	-2,546
II 指定正味財産増減の部					
①基本財産運用益	18,192	7,796	25,989	25,792	197
基本財産受取利息					
②基本財産評価損益等			0	0	0
③一般正味財産への振替額	-19,232	-8,242	-27,475	-27,278	-197
当期指定正味財産増減額	-1,040	-446	-1,486	-1,486	0
指定正味財産期首残高			1,891,787	1,893,273	-1,486
指定正味財産期末残高			1,890,301	1,891,787	-1,486
III 正味財産期末残高			2,019,555	2,023,587	-4,032

(注1)事業費の支払助成金のうち、「助成1」はエネルギー・リサイクル分野への助成に充てる分、「助成2」は総合防災科学分野への助成に充てる分。

(注2)前年度の支払助成金に余りが生じ、当財団に返金される等の場合、原則、今年度の当該分野の支払助成金に加える。

(注3)ある分野の支払助成金に予算残が生じる場合、他分野の支払助成金として流用可能とする。

(注4)支払助成金に充当するため、公益充実資金を200万円取り崩すものとする(残高：600万円→400万円)。